KENWOOD

ポータブルMDプレーヤー

DMC-P55

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は国内専用モデルですので、本機のACアダプターを外国で使用することはできません。

Precaution for use

This unit is designed for domestic use only, and it is very dangerous to use the attached AC adaptor abroad. Never use it out of Japan.

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂 1-14-6

● 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター東京
電話（03）3477-5335 FAX（03）3477-5334
〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9

カスタマーサポートセンター大阪
電話（06）6394-8085 FAX（06）6394-8308
〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22

● アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、添付の「ケンウッドサービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービス窓口にご相談ください。

MDLP

次の付属品がそろっていることを確認してください。
充電スタンド（1） ACアダプター（1） 接続コード（1） 充電池・NB-14（1） インナーイヤーヘッドホン（1）
リモコン（1） 乾電池ケース（1） バッテリーキャリングケース（1） キャリングケース（1）

B60-5161-00 00 (CH) (J) CR 0107

目次

ステレオ音のエチケット

- 楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。近くにいる人や、となり近所への配慮を十分にいたしましょう。
- 特に密集した場所でご使用になる場合は、音量を控え目にするなどして、お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品

安全上のご注意

⚠ ：本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。
この「安全上のご注意」には、当社の本機以外のポータブルオーディオ機器全般についての内容も記載しています。（説明項目の中には、操作説明部と重複する内容もあります。）

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

⚠ **警告**：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意**：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- ●お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- ● 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

⚠警　告

ACアダプターは交流100ボルト以外の電圧で使用しない

この機器のACアダプターは、交流100ボルト専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

放熱に注意

ACアダプターは次のような使い方をしないでください。

- 風通しの悪い、狭い所に押し込む。
- 布を掛けたり、じゅうたん、布団の上において使用する。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

異常が起きた場合は

煙が出たり、変な臭いや音がする場合は、すぐに機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙や、異臭、異音が消えたのを確かめてから修理をご依頼ください。

指定のACアダプターを使う

充電するときは、機器に付属のACアダプターをお使いください。

指定以外のACアダプターを使用すると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となります。

⚠ 警　告

ACアダプターのプラグは清潔に

ACアダプターのプラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、ACアダプターを抜いてから乾いた布で取り除いてください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

ケースを絶対に開けないでください

ACアダプターや機器の裏ぶた、カバーを開けたり、改造をしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス拠点にご依頼ください。

機器の内部に水や異物を入れない

内部に水や異物などが入った場合は、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

落下した機器は使わない

ACアダプターや機器を落としたり、カバーやケースがこわれた場合は、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いて、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

充電端子や電池端子をショート(短絡)させない

充電端子や電池端子を金属などでショート(短絡)させないでください。感電や火災、破損・発熱・発火・故障の原因となります。

⚠警　告

事故防止のために

自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しないでください。また、歩行中にこの機器を使用する場合は、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

雷が鳴り始めたら

ACアダプターには触れないでください。
感電の原因となります。

屋外の場合は、使用を中止し、機器から離れてください。
落雷の原因となります。

電池は放置しない

電池は、幼児の手の届かないところへ置いてください。ボタン電池など小型の電池は特にご注意下さい。
電池をあやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

乾電池は充電しない

乾電池は充電しないでください。
電池の破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となります。

⚠注　意

ACアダプターを熱器具に近付けない

⃠ ACアダプターを熱器具（ストーブ、アイロンなど）に近付けないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所には置かない

⃠ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

湿気やほこりのある場所に置かない

⃠ 油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湯気やほこりの多い場所には置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所には置かない

⃠ 窓を閉めきった自動車の中や、直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

⚠注　意

ACアダプターの抜き差しは

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

ACアダプターは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。
また、ACアダプターのプラグの刃に触れると感電することがあります。

長期間使用しないときは

旅行などで長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜き、電池を取り出しておいてください。
火災の原因となることがあります。

⚠注　意

指定以外のコードを使わない

関連機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。
指定以外のコードを使用したりコードを延長すると発熱し、やけどの原因となることがあります。

指をはさまない

お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。
指がはさまれて、けがの原因となることがあります。

レーザー光源はのぞかない

レーザー光源をのぞき込まないでください。
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

ひび割れディスクは使わない

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

⚠注　意

音量に気をつけて

はじめに音量（ボリューム）を最小にしてください。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにしてください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

電池の取扱い

次のことを、必ず守ってください。

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。
- 電池、電池ケースは、金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。
- 充電式電池に張ってあるビニールカバーは、はがさないでください。

⚠注　意

- 極性表示（プラス"+"とマイナス"−"の向き）に注意し、表示どおりに入れてください。
- 長期間使用しないときや常時ACアダプターでご使用になるときは、電池を取り出しておいてください。

誤った使い方をすると、ショートしたり、破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

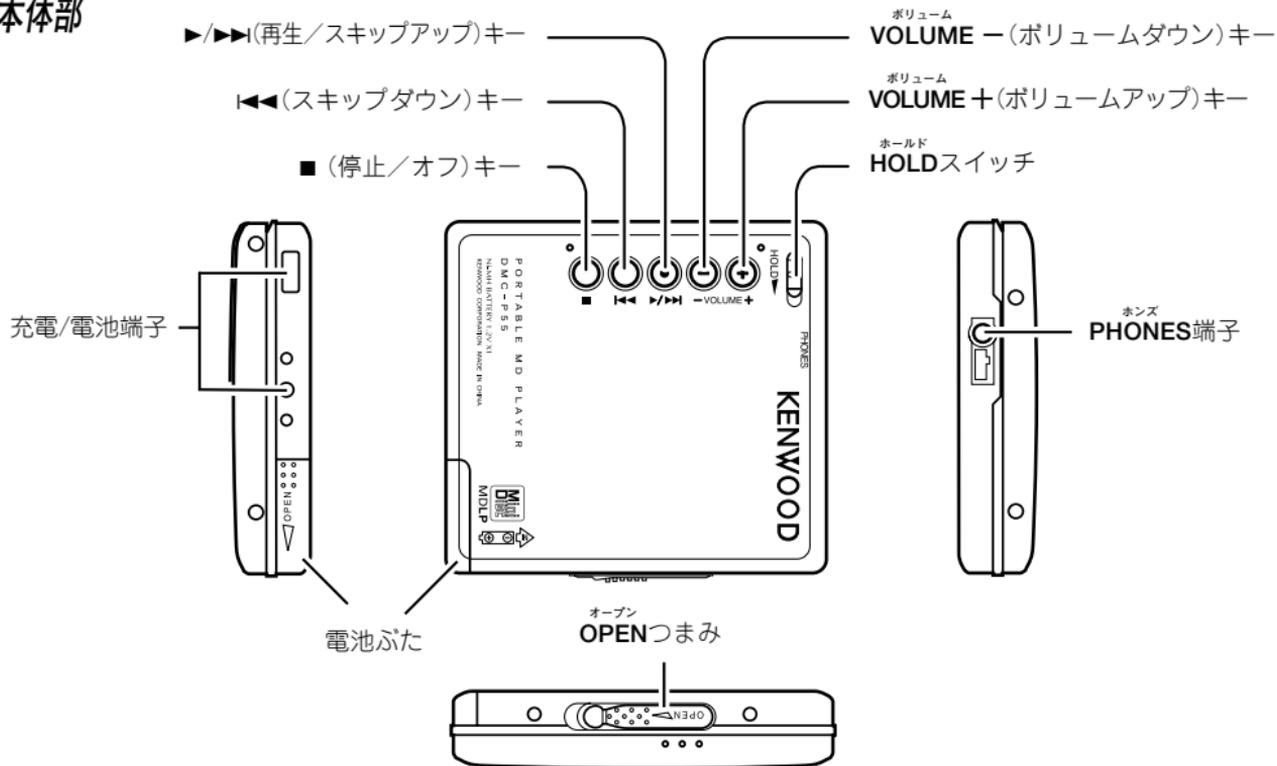
お手入れの際は

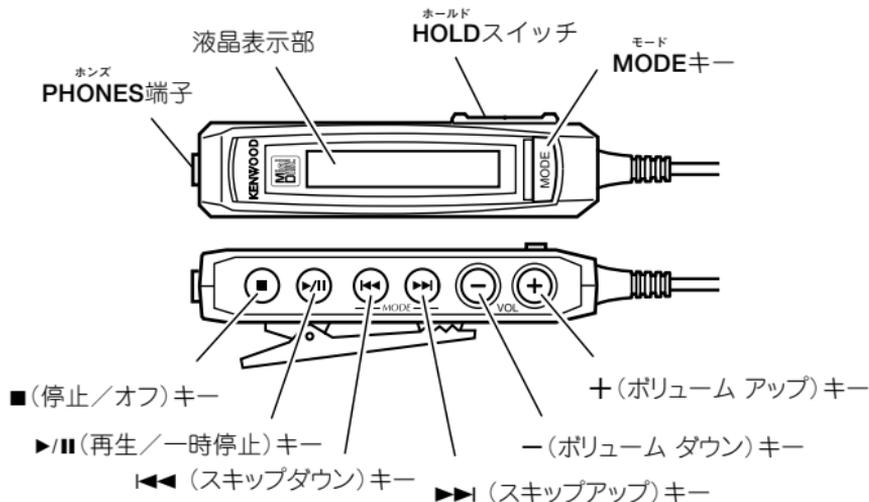
お手入れの際は安全のため、機器は電源スイッチを切り電池を取り出し、ACアダプターはコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。

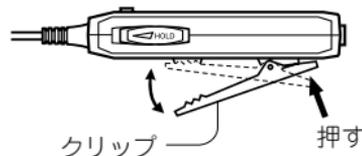
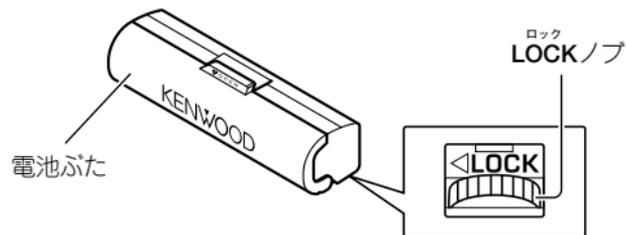
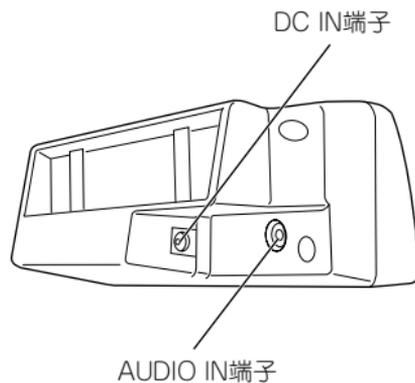
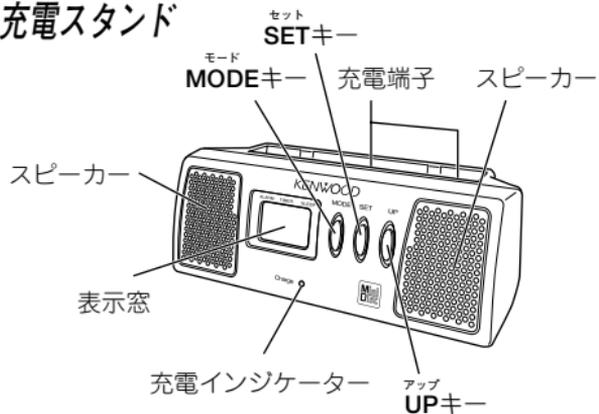
⚠ 3年に1度程度を目安に、機器内部の点検、清掃をお勧めします。販売店、または最寄りのケンウッドサービス窓口に費用を含めご相談ください。
内部にほこりのたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

各部のなまえ

本体部

►/►►I(再生／スキップアップ)キー
I◄◄(スキップダウン)キー
■（停止／オフ)キー
ボリューム
VOLUME ー(ボリュームダウン)キー
ボリューム
VOLUME ＋(ボリュームアップ)キー
ホールド
HOLDスイッチ
充電/電池端子
ホンズ
PHONES端子
電池ぶた
オープン
OPENつまみ
PORTABLE MD PLAYER
DMC-P55
Ni-MH BATTERY 1.2V X1
KENWOOD CORPORATION MADE IN CHINA
KENWOOD
PHONES
HOLD
VOLUME
MDLP
OPEN

リモコン部

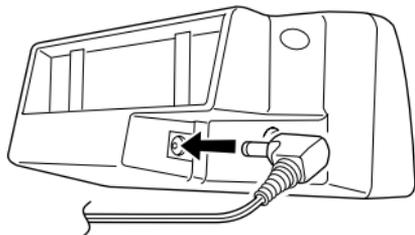
* 停止中は総曲数が表示され、再生中は曲番号が表示されます。

クリップの使いかた

● バッグや、ポケットなどにはさんでご使用ください。

乾電池ケース

充電スタンド

電源の準備

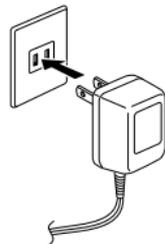
使用電源について

本機の電源には、付属の充電池、市販の単3型アルカリ乾電池が使用できます。また、充電池と乾電池を併用することで長時間再生することができます。用途に応じてご使用ください。
付属の充電池はお買い上げ時は、完全に充電されていません。はじめに次の手順で充電スタンドで充電してから使用してください。充電には、必ず付属の充電スタンドを使用してください。
充電池は、必ず付属の充電池または別売の充電池 (NB-14) を使用してください。

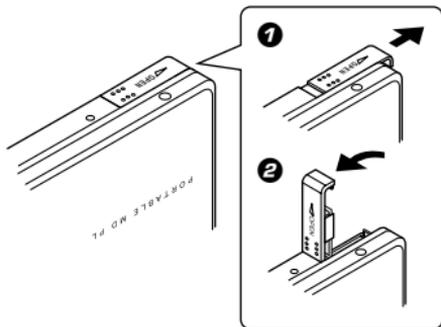
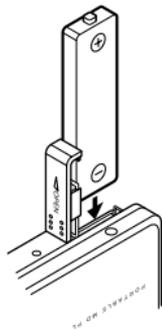
充電スタンドの準備をする

1 付属のACアダプターのプラグを充電スタンドのDC IN端子に接続する

2 付属のACアダプターを家庭用の壁コンセントにつなぐ

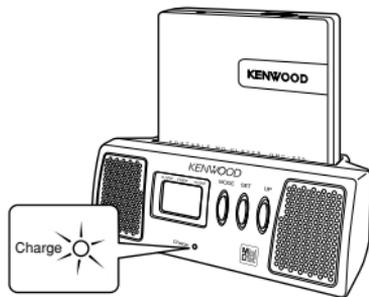
表示窓に"AM12:00"が点滅します。

- ACアダプターを抜くときは、壁コンセントから先に抜いてください。

- 充電スタンドには、スピーカー、時計、タイマーの機能があります。充電スタンドのスピーカーで音を聞くときは、付属の接続コードを使います。時計を設定すると、タイマーを使うことができます。「充電スタンドのスピーカーで聞くとき」(34ページ)、「充電スタンドの時計を合わせる」(35ページ)、「タイマー再生をする」(37ページ)をご覧ください。

充電する

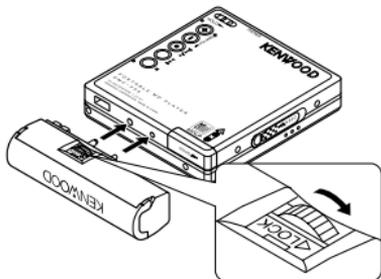
1 電池ぶたを開ける

2 充電池を入れ、電池ぶたを閉める

- ⊕極と⊖極に注意して、充電池を入れます。

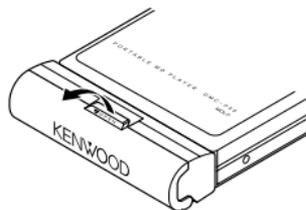
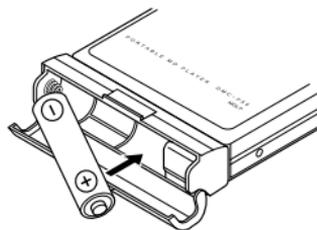
3 電池ぶたのある面を下にして、充電スタンドにのせる

はじめの約10秒間は、充電池をチェックするために、充電インジケーターが点滅し、その後充電が始まると充電インジケーターは点灯します。充電中は充電インジケーターが点灯し、充電が終わると消灯します。

- 充電スタンドは水平な場所でお使いください。
- 約4時間でインジケーターが消灯し、充電が完了します。
- 充電中および充電終了後も、本体を充電スタンドにのせたまま操作することができます。ただし、充電スタンドにのせた直後に充電インジケーターが点滅しているときは、再生操作をすると"WAIT"がリモコンの表示部に数秒間表示されます。
  充電インジケーターの点滅がおわってからもう一度操作してください。
- 十分に充電されている充電池は、充電しないことがあります。

市販の単3型アルカリ乾電池を使用するとき

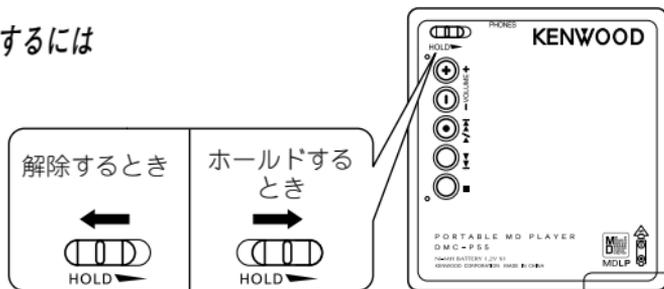
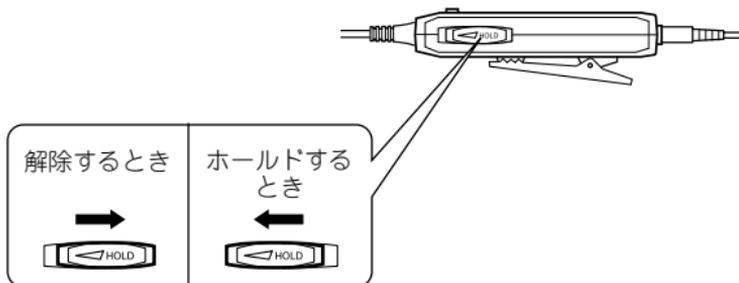
1 乾電池ケースを本体に取り付ける

LOCKノブ部分を本体に押しつけながら、矢印の方向に回してしっかりと固定します。

● 乾電池ケースを本体に取り付けないで持ち運ぶときは、ケースの中に乾電池を入れないでください。乾電池の入ったケースをキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、ケースの+と−の端子が金属と接し、ショートして危険です。

2 乾電池ケースのふたを開ける

3 乾電池を入れ、ふたを閉める

● ⊕極と⊖極に注意して、単3型アルカリ乾電池を入れます。

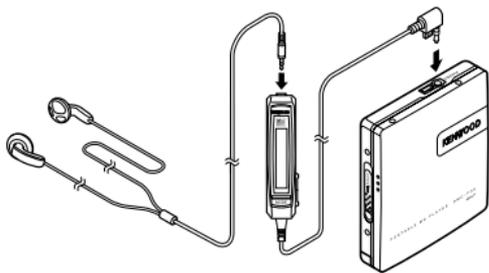
誤操作を防ぐために(HOLD)

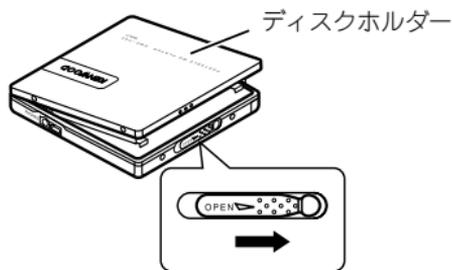
電源を切って持ち歩くときや電車の中で聞くときなど、誤って本体キーやリモコンキーが押されても本体が動作しないようにすることができます。(本体、リモコン両方とも、ホールドしておくことをおすすめします。)
ホールド中に操作をすると、リモコン表示部に"HOLD"が約2秒間表示されます。

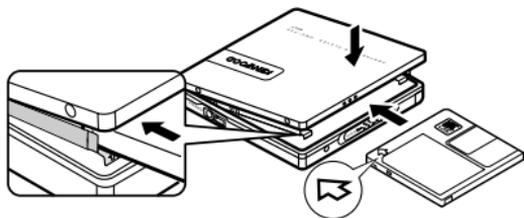
本体の操作キーをホールドするには

リモコンの操作キーをホールドするには

再生のしかた

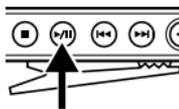
HOLD(ホールド)スイッチでホールド状態を解除してからキーを操作してください。ホールド状態ではキーの操作をしても動作しません。

1 リモコンとヘッドホンを接続する

本体のPHONES(ホンズ)端子にリモコンを接続し、リモコンのPHONES(ホンズ)端子にヘッドホンを接続します。

● 市販のステレオミニプラグ(φ3.5mm)付きヘッドホンも使用できます。

2 OPEN(オープン)つまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開ける

● ディスクホルダーは無理に開けないでください。故障の原因となります。

3 MDを入れ、手で閉める

● MDの中央部を押して、ロックされるまで入れてください。

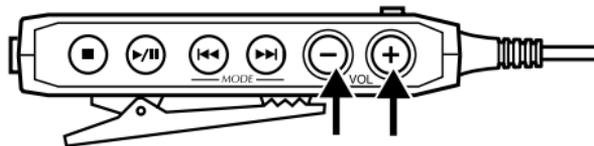
4 ▶/❚❚キー（リモコン）または▶/▶▶❙キー（本体）を押して再生を始める

● 曲名がついていないときは**"NO TITLE"**（ノータイトル）が表示されます。
● 最後の曲が終わると、停止します。

リジューム機能について

再生を止めたり電源を切ったあとに再び再生すると、止めた曲の最初から再生が始まります。これをリジューム機能といいます。MDを交換したときは、1曲目から再生が始まります。

次ページへ続く➡

5 *リモコンまたは本体の＋、－キーを押して音量を調節する*

音量レベルは、0～30の範囲で調節できます。リモコンに音量レベルが約5秒間表示されます。

MDLP（ステレオ長時間録音）に対応

本機は、MDLP（ステレオ長時間録音）に対応した機器で、ステレオ2倍長時間録音またはステレオ4倍長時間録音された曲の再生に対応しています。

本機で曲を再生すると、リモコンの液晶表示部に次のように表示されます。

LP2…ステレオ2倍長時間録音された曲を再生しているとき

LP4…ステレオ4倍長時間録音された曲を再生しているとき

消灯…標準ステレオ録音およびモノラル長時間録音された曲を再生しているとき

リモコン表示部

LP2

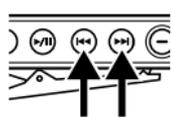
LP 4

飛び越し選曲（スキップサーチ/ジェットサーチ）

スキップサーチ

曲タイトルを確認しながら選曲できます。

►►|（本体は►/►►|）または|◄◄キーを押します。停止中に押すと再生が始まります。

リモコン

本体

►►|（本体は►/►►|）： 1回押すごとに次の曲を選曲します。

|◄◄ ： 1回押すと現在再生中の曲の先頭から再生します。さらに続けて押すと前の曲を選曲します。

ジェットサーチ

曲をすばやく探すときに便利です。

►►|（本体は►/►►|）または|◄◄キーを押し続けます。

リモコン

押し続ける

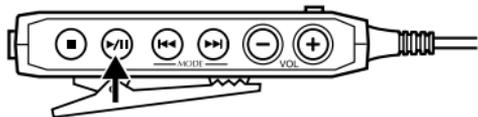
本体

押し続ける

►►|（本体は►/►►|）： 押し続けると曲番が進む方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番と“JET►►►”が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

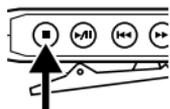
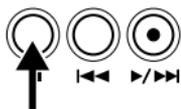
|◄◄ ： 押し続けると曲番が戻る方向に高速で変わります。リモコン表示部に曲番と“◄◄◄JET”が表示されます。指を離すと曲が再生されます。

一時停止するとき (リモコンのみの操作です)

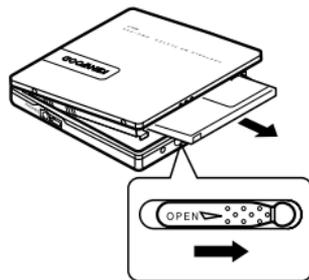
再生中にリモコンの▶/❚❚キーを押します。リモコン表示部の▶表示が点滅します。もう一度押すと再生が始まります。

再生を止めるとき / 電源を切るとき

再生中または、一時停止中にリモコンまたは本体の■キーを押すと再生が止まります。

停止中にリモコンまたは本体の■キーを押すと電源が切れます。

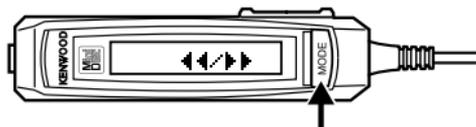
- 停止中、何も操作せずに約3分が経過すると、自動的に電源が切れます。
- 再生中は、■キーを2回押すと電源が切れます。

MDを取り出すとき

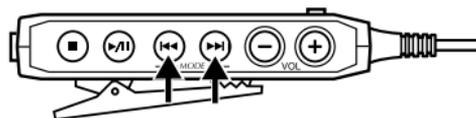
OPENつまみを矢印の方向に動かしてディスクホルダーを開き、MDを取り出します。

ディスクホルダーを開けると、数秒後自動的に電源が切れます。

- MDを取り出したあとは、ディスクホルダーを閉めてください。

早送り・早戻し（サーチ） （リモコンのみの操作です）

再生中に操作します。

1 MODE（モード）キーを1回押す

リモコン表示部に"◀◀ / ▶▶"と表示されます。

2 "◀◀/▶▶"表示中に、▶▶| または |◀◀ キーを押し続ける

早送りするとき　：再生中に▶▶|キーを押し続けます。

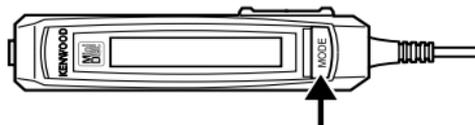
早戻しするとき　：再生中に|◀◀キーを押し続けます。

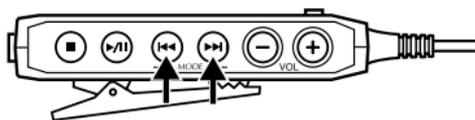
- 一時停止中の早送り／早戻しは高速になります。（音声は出ません）
- 指をはなすと通常の再生に戻ります。（一時停止中は、指を離したところで一時停止になります。）

メモ
- 早送りの状態で最後の曲の終わりまでくると、停止状態になります。
- 早戻しで1曲目の最初までくると、再生が始まります。
- 録音の状態によっては、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。

ディスプレイモードを切り換える　（リモコンのみの操作です）

再生中に操作すると、再生中の曲名表示、再生中の曲の経過時間表示、“♪♪KENWOOD♪♪”表示に切り換えることができます。停止中に操作すると、ディスク名表示、総時間表示、“KENWOOD”表示に切り換えることができます。

1 MODE（モード）キーを連続して2回押す

2回押す

2 表示が点滅中に▶▶|または|◀◀キーを押す

▶▶|または|◀◀キーを押すたびに次のように切り換わります。

再生中：

→ 再生中の曲名表示
再生中の曲の経過時間表示
“♪♪KENWOOD♪♪”

停止中：

→ ディスク名表示
総時間表示
“KENWOOD”表示

表示の点滅が点灯に変わるとディスプレイモードが確定されます。

- MDのディスク名や曲名が付いていないときは、“NO TITLE（ノータイトル）”が表示されます。
- 本機は、MDの標準規格にしたがったカタカナ文字の表示が可能です。規格に合わないMDを再生したときは、正しいカタカナ表示にならないことがあります。
- 録音の状態によっては、総時間表示がMDカートリッジに表示されている時間と異なることがあります。

プレイモードを切り換える（リモコンのみの操作です）

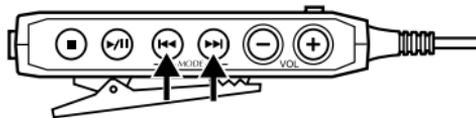
本機のプレイモードには、リピート再生モード、ランダム再生モード、イントロゲームモードがあります。

モードの選びかた

1 MODEキーを連続して3回押す

リモコン表示部に“P.MODE”が表示されます。

```
P.MODE
```

2 ▶▶|または|◀◀キーを押してモードを選ぶ

▶▶|または|◀◀キーを押すたびに次のように切り換わります。

（　）内はリモコン表示部のプレイモード表示を示します。

再生中：

表示		モード
P.MODE	（消灯）	：解除
P.MODE	（⊃1）	：1曲リピート再生モード
P.MODE	（⊃ALL）	：全曲リピート再生モード

停止中：

表示		モード
P.MODE	（消灯）	：解除
P.MODE	（⊃1）	：1曲リピート再生モード
P.MODE	（⊃ALL）	：全曲リピート再生モード
P.MODE	（RDM）	：ランダム再生モード
iGAME1	（RDM）	：イントロゲームモード1
iGAME2	（RDM）	：イントロゲームモード2
iGAME3	（RDM）	：イントロゲームモード3

ランダム再生中：

表示		モード
P.MODE	（RDM）	：ランダム再生モード
iGAME1	（RDM）	：イントロゲームモード1
iGAME2	（RDM）	：イントロゲームモード2
iGAME3	（RDM）	：イントロゲームモード3

リピート再生

再生中または停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をして、P.MODE(⊃1)またはP.MODE(⊃ALL)を選びます。

⊃1 P.MODE	⊃ ALL P.MODE

P.MODE(⊃1)(1曲リピート再生モード)　：1曲をくり返し再生します。
P.MODE(⊃ALL)(全曲リピート再生モード)：全曲をくり返し再生します。

- リピート再生モードを止めるときは、再生中または停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をしてP.MODE(消灯)を選んで解除します。

ランダム再生

停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をして、P.MODE(RDM)を選んでから、再生を始めます。
ランダム(無作為)に選曲され再生されます。

RDM P.MODE

- ランダム再生モードを止めるときは、停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をしてP.MODE(消灯)を選んで解除します。
- ランダム再生中は、iGAMEに切り換えることもできます(27ページ)。

イントロゲーム

停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をして、iGAME1(RDM)、iGAME2(RDM)、iGAME3(RDM)のいずれかを選んでから▶/IIキーを押して、再生を始めます。プレイモード表示の“RDM”が点滅します。

例：iGAME1のとき

点滅

RDM

iGAME1

iGAME1(RDM)：イントロゲームモード1：再生するイントロが一番短いモードです。
iGAME2(RDM)：イントロゲームモード2：再生するイントロがイントロゲームモード1よりも長いモードです。
iGAME3(RDM)：イントロゲームモード3：再生するイントロが一番長いモードです。

イントロゲームの楽しみかた

iGAMEのいずれかを選んで再生すると、ランダムに選曲された曲の最初の一部が再生され一時停止します。(曲名を考えましょう)

曲の続きを再生するときは、リモコンの▶/IIキーを押します。

別の曲でイントロゲームを楽しむときは、▶▶I(本体は▶/▶▶I)キーを押します。

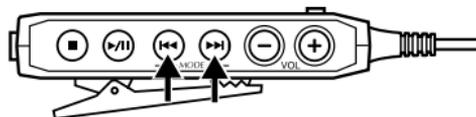
- イントロゲーム中にイントロの長さを変えたいときは、MODEキーを数回押して“iGAME”を表示させてから、▶▶IまたはI◀◀キーを押してイントロゲームのモードを変えます。
- MDに録音されている全ての曲がランダム選曲されると、▶▶Iキーを押しても次の曲は選曲されません。同じMDでイントロゲームを続けるときは、■キーを押してから▶/IIキーを押してください。
- イントロゲーム中にランダム再生に変えることもできます(27ページ)。
- イントロゲームモードを止めるときは、停止中に「プレイモードを切り換える」(27ページ)の操作をしてP.MODE(消灯)を選んで解除します。

サウンドモードを切り換える（リモコンのみの操作です）

再生中や停止中に操作します。

1 MODEキーを連続して4回押す

リモコン表示部にサウンドモードが表示されます。

例：SOUND1のとき

2 ▶▶|または|◀◀キーを押してモードを選ぶ

▶▶|または|◀◀キーを押すたびに次のように切り換わります。

選択したサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このときは別のサウンドモードに切り換えるか、音量を下げてください。

お好みの音質を設定する

再生中や停止中に操作します。「サウンドモードを切り換える」(30ページ)の操作をして、“USER”を選んでから設定してください。

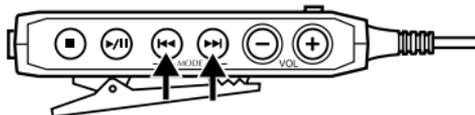
1 MODEキーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BASS”が表示されます。

例：“BASS 0”のとき

2秒以上押し続ける

2 “BASS”が表示中に▶▶|または|◀◀キーを押して低音のレベルを設定する

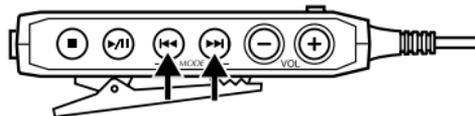
低音のレベルは、−4〜＋4の範囲で設定できます。

3 低音のレベルが表示中にMODEキーを1回押す

リモコン表示部に“TREB”が表示されます。

例：“TREB 0”のとき

1回押す

4 “TREB”が表示中に▶▶|または|◀◀キーを押して高音のレベルを設定する

高音のレベルは、−4〜＋4の範囲で設定できます。

設定によっては音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このときは低音、高音のレベルを下げるか、音量を下げてください。

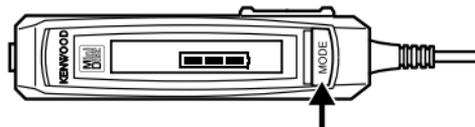
便利な機能

電池残量を確認する (リモコンのみの操作です)

再生中や停止中に操作します。ただし充電中は電池残量の確認はできません。

MODE(モード)キーを連続して5回押す

リモコン表示部に電池残量が数秒間表示されます。

● 電池残量表示は、再生時間に比例して変化するものではありません。目安としてお使い下さい。

5回押す

電池残量が少なくなると

電池残量が少なくなると文字表示部が反転点滅します。
そのまま使い続けて電池残量がなくなると"LoBATT(ローバッテリー)"が表示され、電源が自動的に切れます。
充電するか、新しいアルカリ乾電池に交換してください。

点滅

操作音(ビープ)の設定 (リモコンのみの操作です)

キー操作をしたときの操作音(ビープ)を消すことができます。
再生中や停止中に操作します。

1 MODE(モード)キーを2秒以上押し続ける

リモコン表示部に“BASS(バス)”が表示されます。

例：“BASS(バス) 0”のとき

2秒以上押し続ける

2 “BASS(バス)”が表示中にMODE(モード)キーを2回押す

“BP on(ビープオン)”が表示されます。

2回押す

3 “BP on(ビープオン)”が表示中に▶▶|または|◀◀キーを押す

▶▶|または|◀◀キーを押すたびに次のように切り換わります。

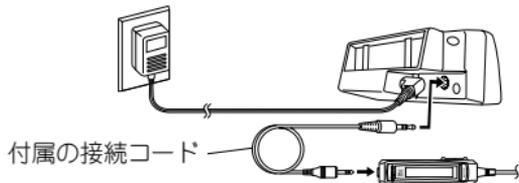
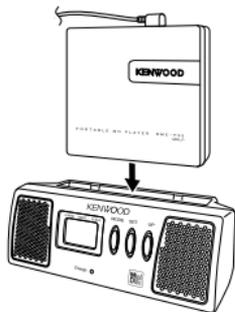
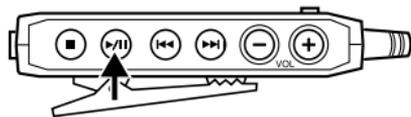
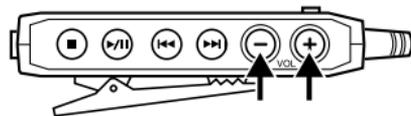
- **“BP off(ビープオフ)”： 操作音が2度“ピッピッ”と鳴り、その後の操作音が鳴らなくなります。**
- **“BP on(ビープオン)”： 操作音が1度“ピッ”と鳴り、操作音が鳴るようになります。**

● 本体を充電スタンドにのせてお使いのときは、この設定にかかわらず操作音(ビープ)は鳴りません。

充電スタンドを使った操作

充電スタンドのスピーカーで聞くとき

- 本体を充電スタンドにのせないとスピーカーから音は出ません。

1 充電スタンドのAUDIO IN端子とリモコンのPHONES(ホンズ)端子を付属の接続コードでつなぐ

2 本体を充電スタンドにのせる

3 充電インジケーターの点滅が終わってから、リモコンの▶/❚❚キーを押して再生を始める

4 リモコンの+、−キーを押して音量を調節する

- 再生中に接続コードを抜き差ししないでください。
- 本体を充電スタンドから一度取りはずしたあと、すぐに再びのせると、本体が誤動作する（再生をはじめる、再生を止める）場合があります。一度取りはずしたあとは、3秒以上待ってから のせてください。

選択したサウンドモードによっては、音量を上げすぎると、音がひずむことがあります。このときは別のサウンドモードに切り換えるか、音量を下げてください。

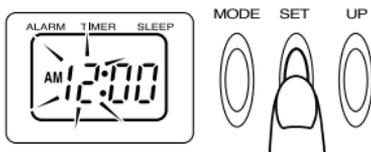
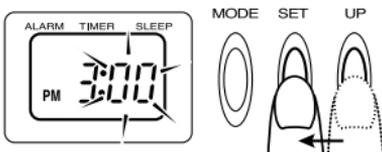
充電スタンドの時計を合わせる

時計を現在時刻に正しく合せます。時計を合せていないと、アラーム、タイマー再生、スリープタイマーを使うことはできません。

例：午後3時15分に合せるとき

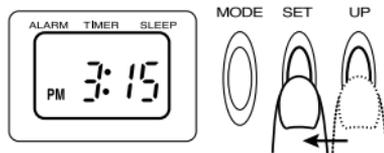
1 充電スタンドのSET（セット）キーを押す

「時」が点滅します。

2 UP（アップ）キーを押して「時」を合せてからSET（セット）キーを押す

「分」が点滅します。

- UP（アップ）キーは押し続けると連続して変化します。

3 UP（アップ）キーを押して「分」を合せてからSET（セット）キーを押す

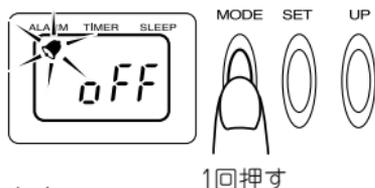
「分」の点滅が点灯に変わります。

- 停電やACアダプターを抜いて電源が切れたときは、「AM12:00」の点滅表示に戻ります。もう一度正しい時刻に合せてください。

アラームを使う

設定した時刻にアラーム音を鳴らします。

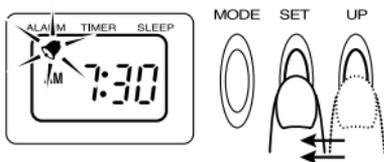
1 充電スタンドのMODEキーを1回押す

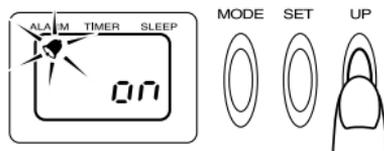
表示窓のアラーム表示が点滅します。

1回押す

2 SETキーを押す

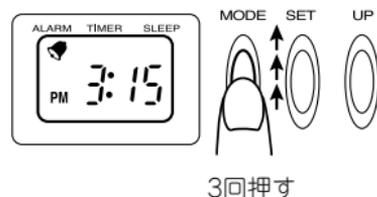
3 UPキーとSETキーを使ってアラーム時刻を設定する

UPキーで「時」を設定してからSETキーを押し、
UPキーで「分」を設定してからSETキーを押します。

例:午前7時30分に合わせるとき

4 UPキーを押してアラームの設定をオンにする

表示窓に「on」が表示されます。

5 MODEキーを3回押して時計を表示させる

アラーム表示が点灯します。

3回押す

設定した時刻になるとアラーム音が鳴ります。
アラーム音を止めるときは、充電スタンドのいずれかのキーを押します。表示窓のアラーム表示が消灯します。
アラーム音を止めずにいると約30分後に自動的に止まり、アラーム設定が「oFF」になります。

同じ時刻にアラーム音を再び鳴らしたいとき

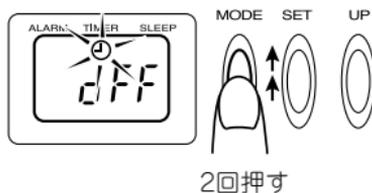
充電スタンドのMODEキーを1回押してからUPキーを押して「on」を表示させ、MODEキーを3回押して時計を表示させます。表示窓のアラーム表示が点灯します。

タイマー再生をする

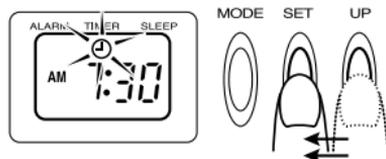
設定した時刻にMDの再生を始めます。
あらかじめ本体に再生するMDを入れてから付属の接続コードで充電スタンドと本体を接続し、充電台にのせておきます。お好みの曲をタイマー再生させたいときは、その曲を再生中に電源をオフにしておきます。

1 充電スタンドのMODEキーを2回押す

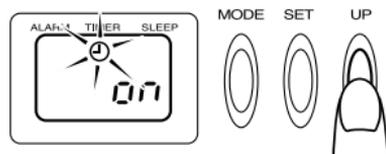
表示窓にタイマー表示が点滅します。

2回押す

2 SETキーを押す

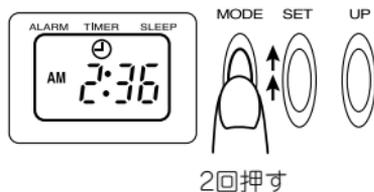
3 UPキーとSETキーを使ってタイマー再生する時刻を設定する

UPキーで「時」を設定してからSETキーを押し、UPキーで「分」を設定してからSETキーを押します。

4 UPキーを押してタイマー再生の設定をオンにする

表示窓に「on」が表示されます。

次ページへ続く➡

5 MODEキーを2回押して時計を表示させる

タイマー表示が点灯します。

2回押す

設定した時刻になると、本体が再生を始めます。

- タイマー再生は、解除するまで毎日、同じ時刻に再生を始めます。
- タイマー再生とアラームを同じ時刻に鳴らすことができます。

タイマー再生を解除するとき

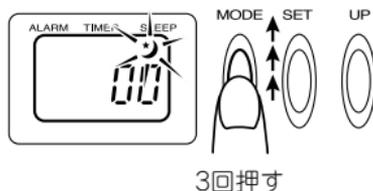
タイマー再生をしたくないときは、充電スタンドのMODEキーを2回押してからUPキーを押して「oFF」を表示させ、MODEキーを2回押して時計を表示させます。表示窓のタイマー表示が消灯します。

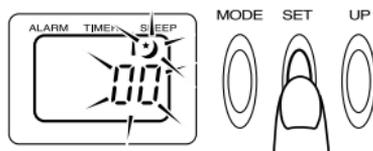
スリープタイマーを使う

設定した時間が経過すると再生が停止します。

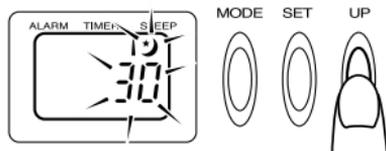
1 充電スタンドのMODEキーを3回押す

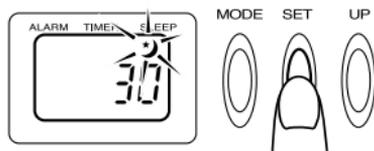
表示窓に「00」が表示され、スリープタイマー表示が点滅します。

3回押す

2 SETキーを押す

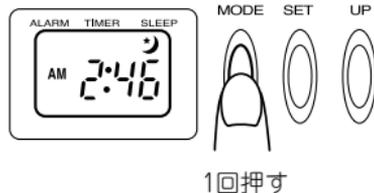
「00」が点滅します。

3 UP（アップ）キーを押して停止するまでの時間を設定する

UPキーを押すたびに、10、20、30、40、50、60、70、80、90、00（解除）から選ぶことができます。

例：“30”を選んだとき

4 SET（セット）キーを押す

時間の点滅が点灯に変わります。

5 MODE（モード）キーを1回押して時計を表示させる

スリープタイマー表示が点灯します。

1回押す

設定した時間が経過すると再生が停止します。その後、約3分後に本体の電源が切れます。

スリープタイマーの残り時間を確認するとき

充電スタンドのMODEキーを3回押します。残り時間が表示されます。
MODEキーをもう一度押すと、時計表示に戻ります。

スリープタイマーを途中でやめるとき

充電スタンドのMODEキーを3回押して残り時間を表示させてから、SETキーを押して時間表示を点滅させ、UPキーを押して「00」にしてからSETキーを押します。
MODEを1回押して時計を表示させます。表示窓のスリープタイマー表示が消灯します。

スリープタイマーとタイマー再生が重なったとき

スリープタイマーが優先します。タイマー再生を開始する時刻が、スリープタイマーの働く時間と重なったときは、タイマー再生は開始されません。

快適にお使いになるために

車の中で使うには

カーステレオに接続して聴くには、別売品のカーカセットアダプター（CAC-2）をご使用ください。
カーステレオの外部入力端子（AUX入力端子など）へ接続すると、イグニッションノイズが出る場合があります。

充電池使用上のご注意（ニッケル水素充電池・NB-14）

- 専用の充電池以外のものは使わないでください。故障の原因となります。
- 本機の充電池にはニッケル水素充電池を使用しております。この電池の特性上、充電池を使用しなくても最低2か月に1回は充電してください。
- 充電池は約300回充電することができます。
- 充電しても使用時間が短かくなったときは、充電池を新しいものと交換してください。（別売品NB-14をご使用ください）
- 本機は電源OFF（オフ）のときでも、わずかに電流が流れます。長い間使用しないときは、充電池を外しておいてください。
- 充電式電池を持ち運ぶときは付属のバッテリーキャリングケースに入れてください。ケースに入れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の＋と－がショートして危険です。

充電中や使用中に、充電池が暖かくなることがありますが異常ではありません。

使用後は
リサイクルへ
充電式電池

不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

簡単なお手入れ

汚れたときは

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
  汚れがひどいときは、布に少し水を含ませてふいてください。
  そのあと必ず乾いた布でからぶきしてください。

プラグなどのお手入れ

- ヘッドホンなどのプラグは常にきれいにしておいてください。汚れがつくと雑音がでたり、リモコンが動作しなくなることがあります。

- ベンジン、シンナーなどの薬品類は使わないでください。変質、変色の恐れがあります。
- 油をささないでください。故障の原因になります。

MDの取り扱いについて

MDのディスクはカートリッジに入っているため、ゴミや指紋を気にしないで手軽に取り扱うことができます。ただし、カートリッジの汚れやそりなどは誤動作の原因となります。いつまでも美しい音を楽しむため、次のことにご注意ください。

MDのディスクに直接触れないで

- シャッターを手で開けて、ディスクに直接触れないでください。無理に開けると故障の原因となる恐れがあります。

お手入れのしかた

- 定期的にカートリッジについたホコリやゴミを乾いた布でふき取ってください。

置場所について

- 直射日光が当たる所や、自動車の中などの、温度の高いところや、湿度の高いところには置かないでください。
- 海辺など、カートリッジの中に砂やほこりが入りやすい場所に放置しないでください。

ラベルを貼るときのお願い

- MDにラベルを貼り付けるときは、次のことを守って正しく貼ってください。
  ①ラベルは指定の位置に正しく貼ってください。
  ②ラベルを重ねて貼らないでください。
  ③ラベルが浮き上がったり、めくれたりしないようにしてください。
- 正しくラベルを貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。
- ラベルがうまく貼れなかったときは、ていねいにはがして貼り直してください。

結露にご注意

本機と外気の温度差が大きいと、本機に水滴（露）が付くことがあります。この現象がおきますと、本機が正常に動作しないことがあります。
このようなときには、数時間放置し、乾燥させてからご使用ください。

次のような状態のときは、特に結露にご注意ください。
気温差の大きいところへ持ち込んだときや、湿気の多い部屋など。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、サービスに依頼する前に症状に合わせて一度チェックしてみてください。

もう一度お調べください

症　　状	原　　因	処　　置
電源が入らない	● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● 電池が消耗している。 ● ホールド(誤操作防止)状態になっている。 ● 電池が正しく入っていない。	● もう一度閉め直す。 ● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 ● ホールドを解除する。 ● 電池を正しく入れる。
音が聞こえない	● 音量が最小になっている。 ● リモコンやヘッドホンがはずれている。	● 音量を上げる。 ● しっかり差し込む。
キーを押しても操作ができない	● ホールド(誤操作防止)状態になっている。 ● 電池が消耗している。 ● リモコンやヘッドホンがしっかり差し込まれていない。	● ホールドを解除する。 ● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。 ● しっかり差し込む。
音がとぎれる	● ディスクホルダーがしっかり閉まっていない。 ● ディスクにキズ等があるか、記録状態が良くない。 ● 振動が多いところに置いている。	● もう一度閉め直す。 ● MDを取り換える。 ● 振動の少ない場所に置く。
充電しない	● 市販の充電池を使っている。 ● 充電されている電池を使っている。 ● 充電スタンドに正しくのせていない。	● 専用の充電池(**NB-14**)を使う。 ● そのまま使用できます。 ● 正しくのせる。
雑音が出る	● テレビや携帯電話など、強い磁気や電波が発生するものの近くにある。	● テレビや携帯電話から離す。

こんな表示がでたときは

表示	意　味	処　置
"noDISC"（ノー ディスク）	● MDが入っていない。	● MDを入れる。
"BLANK"（ブランク）	● MDに何も録音されていない。	● 録音済みのMDに取り換える。
"ERROR "（エラー）	● ※**UTOC**の内容が異常。 ● ディスクにキズ等があって再生できない。 ● 結露している。	● MDを取り換える。 ● MDを取り換える。 ● 数時間放置し、乾燥させてから使用する。
"LoBATT"（ローバッテリー）	● 電池が消耗している。	● 充電池を充電する。 乾電池を新品と交換する。
"HOLD"（ホールド）	● ホールド状態になっている。	● ホールドを解除する。
"WAIT"（ウェイト）	● 充電準備中。	● 充電インジケーターの点滅がおわってから操作する。

※UTOC（ユートック）：録音用MDには、UTOC（User's Table Of Contents）と呼ばれる情報を記録するエリアがあります。このUTOCには曲数や演奏時間、文字情報など、書き変え可能な情報が入っています。

異常がおきたときは

本システムはマイコンを使用していますので、外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。そのような場合、電池を一度抜いてから、あらためてご使用ください。

ご自分で修理はしないでください。

● お買い上げの販売店か、または最寄りのケンウッドサービス窓口にご相談ください。

定 格

本　　体

型式 .... ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式 .... 非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー）
サンプリング周波数 .... 44.1 kHz
音声圧縮方式 .... ATRAC / ATRAC3 方式（Adaptive TRansform Acoustic Coding）
チャンネル数 .... 2 チャンネル
周波数特性 .... 20Hz 〜 20,000 Hz ＋0〜－6dB（負荷インピーダンス 47kΩ）
ワウ・フラッター .... 測定限界（± 0.001％W.PEAK）以下
入力／出力端子 .... リモコン／ヘッドホン端子
実用最大出力 .... 5.5 mW ＋ 5.5 mW/16Ω
電　　源
　DC 1.2V　：付属専用充電池（NB-14）× 1
　　　　　　（充電時間、約 4 時間）
　DC 1.5V　：市販単 3 型アルカリ乾電池× 1

電池使用時間（フル充電時）

	標準ステレオ	LP2	LP4
付属充電池（NB-14）	約 32 時間	約 44 時間	約 54 時間
市販単3型アルカリ乾電池	約 53 時間	約 74 時間	約 95 時間
付属充電池と市販単3型アルカリ乾電池併用	約 85 時間	約 120 時間	約 153 時間

- 0.1mW ＋ 0.1mW 出力時（16Ω 負荷）。
- 周囲温度 20℃にて充電／連続使用したときの標準値です。
- 乾電池のメーカーや種類、使用環境、温度によって、使用時間は異なります。

外形寸法（突起物含まず）
　幅　　：79.7 mm
　高さ　：17.1 mm
　奥行　：72.8 mm
質量（重量）...................... 約88 g（正味）付属充電池含まず
　　　　　　　　　　　　　約112 g（正味）付属充電池含む

充電スタンド

実用最大出力 .... 90 mW ＋ 90 mW /6Ω
電　　源
　DC IN 端子（5.1V）：付属 AC アダプター（100V AC 50/60 Hz）

- これらの定格およびデザインは、改善のため、予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い（水が凍るような）場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

別売品

ニッケル水素充電池 NB-14
カーカセットアダプター CAC-2

保証とアフターサービス （よくお読みください。）

1. 保証について

- 保証書ー製品には保証書が（別途）添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間ーお買い上げの日より1年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

2. 修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電池や電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または添付の「ケンウッドサービス網」に記載されている、当社サービス窓口にお問い合わせください。
この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5. アフターサービスについて

- 保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。
  修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）
  ① 技術料 ：故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
  ② 部品代 ：修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
  ③ 出張料 ：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかリモコン、ヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6. 本機に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- **This warranty is valid only in Japan.**

ENGLISH OPERATION MANUAL

Thank you for purchasing this KENWOOD product.
To obtain the best performance from this product, please read this manual carefully. Please refer to the illustrations in the Japanese instruction when operating this unit.

POWER SOURCE

When using the unit with the rechargeable battery (16 to 17 pages)

❶ Open the battery lid.
❷ Insert the rechargeable battery, being sure to place it in the proper direction, and close the lid.
❸ Connect the plug of the supplied AC adaptor to the **DC IN** terminal of the recharger.
❹ Connect the supplied AC adaptor to a household wall socket.
❺ Place the unit on the recharger with the side which has the battery lid facing downwards.
- The indicator will go out after about 4 hours.

When using the unit with the Commercially sold AA alkaline battery (LR 6) (18 page)

❶ Fasten the battery case securely to the unit and turn the **LOCK** knob in the direction of the arrow.
❷ Open the included battery case.
❸ Insert the battery in the case, being sure to place it in the proper direction, then close the lid.

Battery performance (full charged)

	Stereo play	LP2	LP4
Rechargeable battery	Approx. 32 hrs	Approx. 44 hrs	Approx. 54 hrs
Alkaline battery	Approx. 53 hrs	Approx. 74 hrs	Approx. 95 hrs
When using both the included rechargeable battery and a commercially sold AA alkaline battery	Approx. 85 hrs	Approx. 120 hrs	Approx. 153 hrs

MINIDISC PLAYBACK

Make sure the HOLD switch has been released (19 page)

- When the **HOLD** function is engaged, the unit will not respond to operation of the keys.

Normal playback (20 to 21 pages)

❶ Plug in the remote control and headphones.
- Insert the plug fully.

❷ Inserting a recorded MiniDisc.
(1) Slide the **OPEN** slider in the direction shown by the arrow to open the disc holder.
(2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the Minidisc.
(3) Close the disc holder.

❸ Press the ►/❚❚ key of the remote control unit or the ►/►►❙ key of the main unit.

To playback various ways (23 to 24 pages)

To	Procedure (main unit or remote control)
Interrupt playback (only by remote control operation)	Press the ►/❚❚ key. Press the ►/❚❚ key again to resume playback.
Move the beginning of the next track	(During playback) Press the ►►❙ key of the remote control unit or the ►/►►❙ key of the main unit.
Restart the track currently being played	(During playback) Press the ❙◄◄ key of the remote control or main unit.

To adjust the volume (22 page)

Press the **+** key to increase the volume. Press the **–** key to reduce the volume.

To stop playback (24 page)

Press the ■ (stop/off) key.

- After stopping playback or turning off the power, if the ► key is pressed, playback will resume from the start of the track that playback was stopped.
  If the MiniDisc is changed, playback will start at the first track.
- When about 3 minutes have passed after playback has stopped, the unit will automatically turn off the power.
- Total number of tracks is displayed during stop status.

To turn off the power (24 page)

Press the ■ (stop/off) key while the unit is in the stop mode.

To remove a MiniDisc (24 page)

Slide the **OPEN** slider in the direction indicated by the arrow and remove MD.

Fast forward/fast reverse (SEARCH) (only by remote control operation) (25 page)

Press the **MODE** key once (during playback).

- Press and hold down either the ►►I key or the I◄◄ key.
  For forward search: Keep pressing the ►►I key during playback.
  For reverse search: Keep pressing the I◄◄ key during playback.
- When you lift your finger off the key, normal playback will be resumed.
- If you are operating the main unit, press the ►/►►I key in place of the ►►I key.

Changing the display (only by remote control operation) (26 page)

Press the **MODE** key twice (during playback or stop status).

- The mode changes each time the ►►I, I◄◄ key is pressed.

When pressed during STOP operation:

(1) Disc name
(2) Total number of tracks
(3) KENWOOD logo display

When pressed during PLAY operation:

(1) Title of track being played
(2) Elapsed time of track currently being played
(3) ♪♪KENWOOD♪♪ logo display

Note:

- This unit can display katakana characters which conform to the MD standard specifications. If a nonstandard disc is played back, katakana characters may not be displayed.

Changing the play mode (only by remote control operation) (27 page)

Press the **MODE** key 3 times (during playback or stop). The random playback mode and intro game modes can not be operated during playback.

- The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

When pressed during PLAY operation:

"**P.MODE**" : Released
"**P.MODE(⊃1)**" : Repetition of a single track
"**P.MODE(⊃ALL)**" : Repetition of all track

When pressed during RANDOM operation:

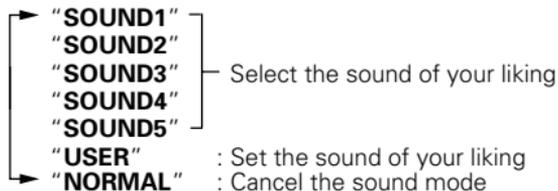
"**P.MODE(RDM)**" : Playback in random order
"**iGAME1(RDM)**" : Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
"**iGAME2(RDM)**" : Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
"**iGAME3(RDM)**" : Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

When pressed during STOP operation:

"**P.MODE**" : Released
"**P.MODE(⊃1)**" : Repetition of a single track
"**P.MODE(⊃ALL)**" : Repetition of all track
"**P.MODE(RDM)**" : Playback in random order
"**iGAME1(RDM)**" : Intro game mode 1 (Mode with shortest introduction)
"**iGAME2(RDM)**" : Intro game mode 2 (Mode with introduction longer than in intro game mode 1)
"**iGAME3(RDM)**" : Intro game mode 3 (Mode with longest introduction)

Changing the sound mode (only by remote control operation) (30 page)

Press the **MODE** key 4 times (during playback or stop).

● The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

Setting the sound of your liking (31 page)

❶ Press the **MODE** key for 2 seconds or longer (during playback or stop).
❷ Press the ►►I and I◄◄ keys while "BASS" is displayed and set the bass sound.
❸ Press the **MODE** key once while the bass sound level is displayed.
❹ Press the ►►I and I◄◄ keys while "TREB" is displayed and set the treble sound.

CONVENIENT FUNCTIONS

Listening with the recharger speaker (34 page)

❶ Connect the **AUDIO IN** terminal of the recharger and the **PHONES** terminal of the remote control with the supplied connection cord.
❷ Place the unit on the recharger.
❸ Start the playback by pressing the ►/II key on the remote control after the recharging indicator has stopped flashing.
❹ Adjust the volume with the **+** and **–** keys on the remote control.

Setting the recharger clock (35 page)

❶ Press the **SET** key on the recharger.
❷ Press the **UP** key to set the "Hours" and then press the **SET** key.
❸ Press the **UP** key to set the "Minutes" and then press the **SET** key.

Using the alarm (36 page)

❶ Press the **MODE** key on the recharger once.
❷ Press the **SET** key.
❸ Set the alarm time using the **UP** key and **SET** key.
- ● Press the **UP** key to set the "Hours" and then press the **SET** key; press the **UP** key to set the "Minutes" and then press the **SET** key.

❹ Press the **UP** key and turn the alarm setting on.
❺ Press the **MODE** key three times and display the time.
- ● When the set time is reached, the alarm goes off. To turn the alarm off, press any key on the recharger.

Setting the timer playback (37 to 38 pages)

❶ Press the **MODE** key on the recharger twice.
❷ Press the **SET** key.
❸ Set the timer playback time using the **UP** key and **SET** key.
- Press the **UP** key to set the "Hours" and then press the **SET** key; press the **UP** key to set the "Minutes" and then press the **SET** key.

❹ Press the **UP** key and turn the timer playback setting on.
❺ Press the **MODE** key twice and display the time.
- When the set time is reached, the main unit starts to playback.

Using the sleep timer (38 to 39 pages)

❶ Press the **MODE** key on the recharger three times.
❷ Press the **SET** key.
❸ Press the **UP** key and set the time until the unit stops. (To cancel the sleep timer, set to "00".)
❹ Press the **SET** key.
❺ Press the **MODE** key once and display the time.

Avoiding faulty operation (HOLD) (19 page)

When you are operating the unit on a train or when you are carrying it with the power off, this function allows you to prevent faulty operation due to accidental key operation. (Both the main unit and remote control should be carried with the HOLD function engaged.)
- Slide the **HOLD** switch in the direction indicated by the arrow.

Setting the operating tone (beep) (only by remote control operation) (33 page)

❶ Press the **MODE** key for 2 seconds or longer (during playback or stop).
❷ Press the **MODE** key twice while "BASS" is displayed.
❸ Press the ►►I or I◄◄ key while "BP on" is displayed.
- The mode changes each time the ►►I or I◄◄ keys are pressed.

"**BP off**" : The operating tone will beep twice, but will then stop beeping.

"**BP on**" : The operating tone will beep once, and will then beep when an operation key is pressed.

- No operating tone will beep while the unit is placed on the recharger.

Checking the battery level (32 page)

Press the **MODE** key 5 times (during playback or stop).
- The battery level display does not change in proportion to the playback time. Use it as a guide.
- When the battery is almost completely exhausted, the character information will flash (remote control).
  When the battery has completely run out, "**LoBATT**" will be displayed on the remote control. The power to the player will be disconnected automatically.